

# 深中だより

## 美礼時

### 8月

深谷市立深谷中学校

平成25年8月1日 第5号

生徒や保護者、地域社会との信頼関係を築き上げるために

保護者及び地域の方々の御支援と御協力を賜り、71日間に渡る第1学期を大過なく終えることができました。誠にありがとうございました。



### 学年代表の言葉「1学期を振り返って」

故郷に誇りを持ち、輝かしい未来に向かって、躍動する生徒



#### 高橋沙奈さん 1年2組



中学校に入学して変わったことがいくつかあります。1つめは「友達」です。他の小学校から来ている人とも仲良くなれて友達が増えました。2つめは「勉強」です。小学校のように単元毎のテストではなく定期的にあるので、思ったように勉強が進みませんでした。3つめは「部活動」です。先輩達の大きな声、きびきびとした行動、全力で頑張っている姿に憧れました。そして、1年生は「元気で、挨拶がしっかりとでき、喧嘩の少ない穏やかな学年」です。良いところはもっと伸ばし、悪いところはきちんと改善していきたいと思います。2学期も頑張ります。

#### 小野胡桃さん 2年1組



2年最大行事「自然体験宿泊学習」がありました。私たちの学年は、スキー教室で「集団になった時に騒がしくなる」という課題をもって2年生となり、この自然体験をその課題を改善する絶好のチャンスと考え、実行委員を中心に取り組んできました。その結果、キャンプファイヤーでは学年が一つになり、177人の心が通い合う瞬間を皆で確認することができました。一方で新たな課題も見つかりました。その課題解消に向けても、学級委員を中心に周囲に呼びかけていきたいです。部活動も2年生が中心となります。先輩が築いた部の伝統を引き継げるように頑張ります。

#### 田中将翔くん 3年1組



良い点が2つありました。1つめは「学総大会」です。県大会に出場する部もあれば、果たせなかった部もあります。それは仕方ないことです。でも、どの部も負けじと、最後まで諦めずに努力することの大切さは学べたと思います。2つめは「修学旅行」です。日を追うごとに課題が改善され、本当に楽しい充実した3日間でした。宿に残る人が誰一人としていなかったことは学年の誇りです。悪い点もあります。生活態度を改めないと、今までの頑張りが無駄になります。心して改善したいです。そして、僕たちは受験生でもあるので、この夏はまず自分に勝ちたいと思います。また、3年生最後の三大行事は、結果よりも仲間との頑張りを大事にして、最高の卒業式を迎えたいと思います。



### 【第1学期終業式の校長の言葉より(一部抜粋)】 家庭や地域でも「美・礼・時」の推進を！

連日、35度を超える猛暑日が続いていますが、皆さんが、元気な顔で登校し、勉強に、部活動に励んでくれていますので、校長としては嬉しい限りです。「故郷に誇りを持ち、輝かしい未来に向かって、躍動する生徒」を合い言葉に、71日間渡って懸命に活動した1学期も今日で終わります。本日は1学期を振り返る終業式、「節目の日」です。自分の生活がどうであったかを「命」に係る3つの視点[健康]・[安全]・[人権]から振り返っておきましょう。

「健康」はどうだったろうか。「早寝・早起き・朝ごはん」はできたでしょうか。

「安全」はどうだったろうか。ヘルメットなしでの自転車乗りはなかったでしょうか。

「人権」はどうだったでしょうか。自分の我が儘を強く出し、友達を追い込んでしまったことはないでしょうか。

今年の夏休みは、例年ない暑い日が続くそうです。自分を見失うことなく「3つの輪」をいつも心に止め、有意義な夏休みにしましょう。

また、夏休み中は、家庭や地域での生活も多くなります。ぜひ、皆さんには、深中生として、自信と誇りを持ち、凛とした姿で、「美・礼・時」を推進してください。

「美」として、ゴミが落ちていたら、拾ってください。

「礼」として、誰よりも先に進んで、元氣よく挨拶をしてください。

「時」として、時間を大切に、時を守ってください。

そして、夏休みにどっぴりと浸かってしまうのではなく、自分が「平成25年度の夏休み」の主演として演じるんだという、自覚を持ち、責任ある行動をとってください。「夏、相手は自分！」。あきらめたら負けです。ALTのティジャン・コソワからも応援メッセージをいただきました。

**Don't complain !! (不平を言うな・弱音を吐くな!!)**



### 「緑のバトン運動」

本校も「緑のバトン運動」苗木育成校として、苗木を植樹しました。



生徒たちが学校で育てた苗木を東日本大震災の被災地に植樹する「緑のバトン運動」は、被災地のことを忘れず、寄り添う気持ちを持ち続けてほしいとの願いを込めて今年度からスタートしました。全国の270校が参加しています。

なお、深谷市は、姉妹都市「岩手県田野畑村」に植樹する苗木を届けるために、全小・中学校で取り組んでいます。

植樹日：平成25年7月18日



# 「感謝・自信・プライド」と「楽しさ」に満ちた学校

深谷という 心ふるさに誇りを持ち

かがやかしい未来に向かって

や かくどうする生徒

学校教育目標 知 徳 体



- 志** 自ら学び続ける生徒
- 高** 思いやりの心を培う生徒
- く** 心身を鍛えやり抜く生徒



第2部のボンファイヤー「ファイヤーダンス」の中で、素敵な「ハート」を見ることができました。

平成25年7月9日・10日

## 第2学年「自然体験宿泊学習」

平成25年7月9日からの1泊2日で、2年生の「自然体験宿泊学習」が実施されました。場所は群馬県の嬬恋高原でしたが、さわやかな晴天に恵まれ、充実した自然体験宿泊学習となりました。そして、何よりも様々な場面で、二年生のすばらしさに触れることができた二日間でした。特に、飯盒炊爨やキャンプファイヤーに対する取組は時間に流されることなく、前向きな活動ばかりでした。



火の神から分火された炎を、1組は「正義の火」、2組は「希望の火」、3組は「挑戦の火」、4組は「団結の火」、5組は「笑顔の火」として持ち帰ってきました。



豊かな自然に触れ、  
友との絆が深まった二日間」  
嬬恋高原火の神(向井教頭)

標高二千の池ノ平湿原のハイキング。初めは元気でしたがだんだんと疲れ、足取りが重くなってきました。そんな時、そっと手を出して疲れている人の荷物を持ってあげる男子を見かけました。こんなさりげない優しさがすばらしい。湿原の真ん中で、クラス全員で声をそろえた「ヤッホー」、返ってきたごまに皆で感動しました。ホテルについて、初めてのうどん打ち体験。教えてくれる職人さんは、ちよびり怖かったけど、熱心に説明してくれました。小麦粉が顔に付いてしまい困っている男子に、そっと力手を差し出す女子を見て心が癒やされました。

二日目は、飯盒炊爨によるカレー作り。どの班も協力して火を素早くつけることができ、能率的に取り組んでいました。おいしく食べた後に待っているのが、道具の後片付け。一人でも手を抜くと合格を出してもらえませんが、合格した班からは喜びの歓声が上がりました。協力することの大切さを学んだことでしょうか。

豊かな自然に触れ、友との絆がより深まったすばらしい自然体験宿泊学習となりました。集会時の私語にまだ少し課題が残りますが、これから深中を支えていくとどう自信と誇りを持って、さらに前進していくべきか。

今後の活躍を大いに期待しています！



深谷南	座立	熊谷東	深谷
68	31	47	33
2840	1021	1928	1221
7.0	5.0	7.0	0.0
7	5	7	0
幡無	越城	柴深	岡熊
谷天	西川	谷上	谷

### 県大会始まる……。

熊谷・吉岡中と対戦し、零封で勝利し、3位以内を確定させました。  
深谷中 対 吉岡中(33対0)

地区大会を勝ち抜き、県大会出場を決めたラグビー部が、先陣を切って準々決勝に挑みました。17日に、熊谷荒川ラグビー場で、

本内容は7月20日現在です。

ラグビー部に続け!! サッカー部 柔道部 剣道部 ソフトテニス部  
水泳 陸上競技 バドミントン 吉報を待つ!!

【8月の行事予定】 授業日数: 2日 給食は8月30日から開始

8月3日(土)	- 第1回資源回収(8:00~ , 判定6:00)	8/4予備日
8月29日(木)	第2学期始業式 防災訓練	
8月30日(金)	5校時(体育祭選手決め) 6校時(文化発表会準備)	

